

## 平成29年度決算の概要

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、平成29年度の一般会計※1と7つの特別会計※2の決算、市の財産、借入金などの概要です。

### <各会計の決算状況>

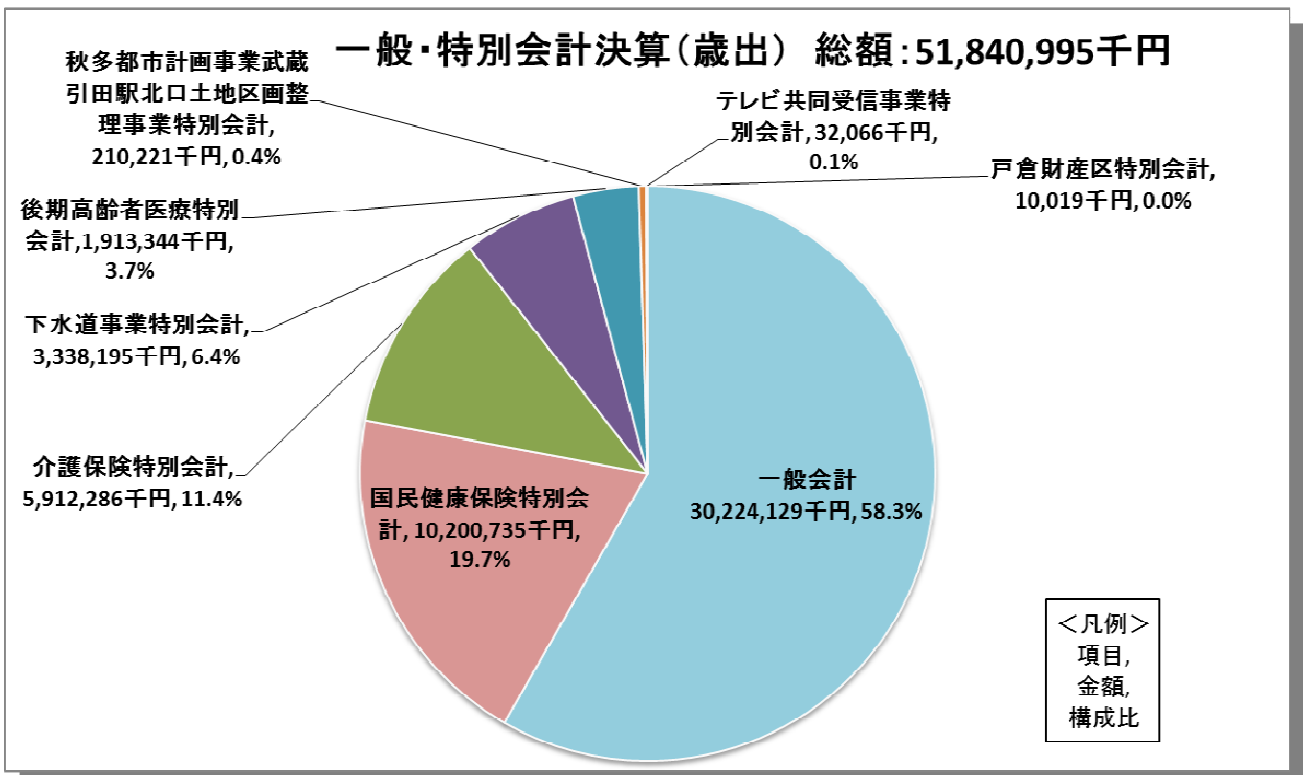
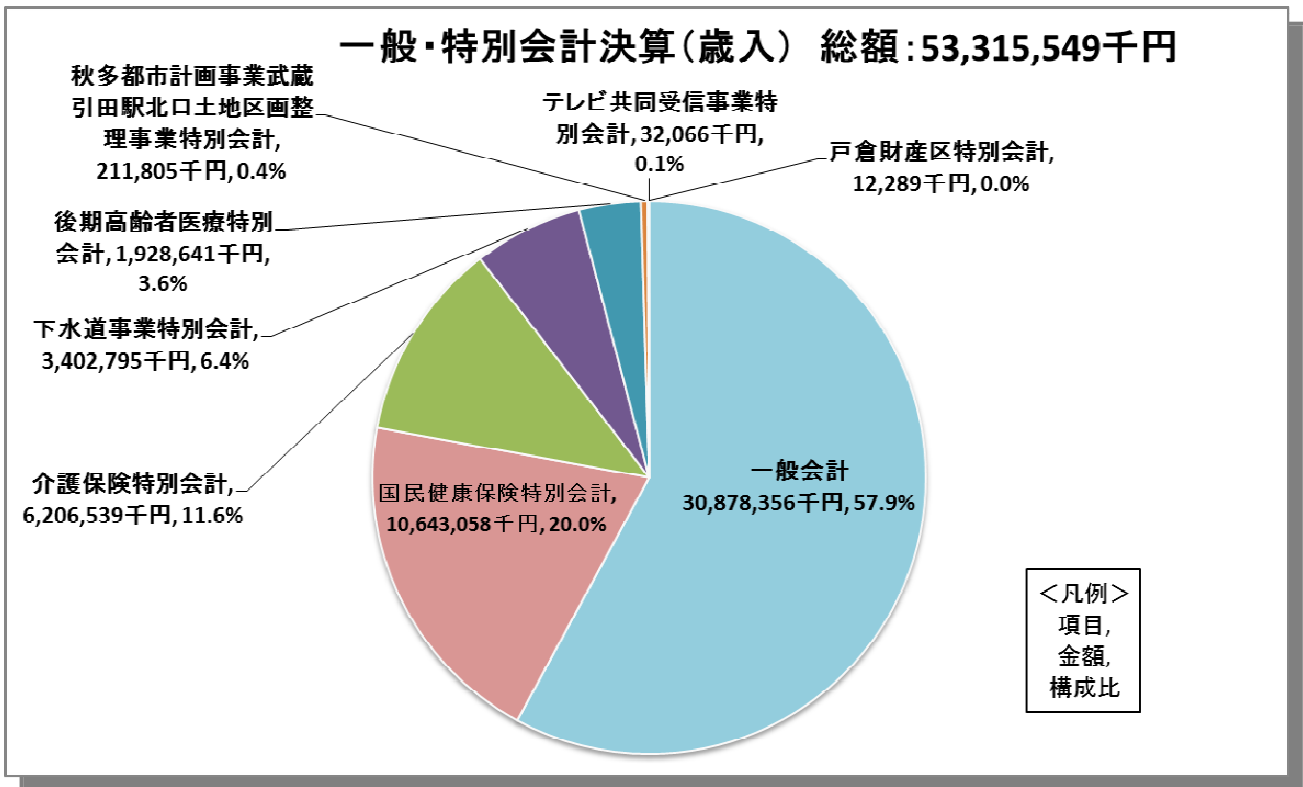
(単位：円)

区 分	予 算 額	歳 入 決 算 額	収 入 率	歳 出 決 算 額	執 行 率
一 般 会 計	31,297,545,000	30,878,355,767	98.7%	30,224,129,175	96.6%
特 別 会 計	22,591,739,000	22,437,193,178	99.3%	21,616,865,751	95.7%
国民健康保険	10,826,682,000	10,643,057,768	98.3%	10,200,734,599	94.2%
後期高齢者医療	1,924,036,000	1,928,641,435	100.2%	1,913,344,071	99.4%
介護保険	6,139,969,000	6,206,539,050	101.1%	5,912,285,655	96.3%
戸倉財産区	12,287,000	12,289,028	100.0%	10,019,328	81.5%
下水道事業	3,402,925,000	3,402,794,984	100.0%	3,338,195,099	98.1%
テレビ共同受信事業	40,871,000	32,065,827	78.5%	32,065,827	78.5%
秋多都市計画事業 武蔵引田駅北口 土地区画整理事業	244,969,000	211,805,086	86.5%	210,221,172	85.8%
合 計	53,889,284,000	53,315,548,945	98.9%	51,840,994,926	96.2%

※1 一般会計とは、福祉、環境、観光、道路整備、防災、教育などの行政サービスに係る経費のことです。

※2 特別会計とは、特定の収入（国民健康保険税、介護保険料、下水道使用料など）があるものについて、一般会計と区別する必要がある時に行う経費のことです。

一般会計と7つの特別会計の決算額の割合を、歳入・歳出別にグラフに表すと以下のようになります。



## ＜一般会計の決算状況＞

一般会計の予算額は、当初予算後に10回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、312億9,754万5千円となりました。

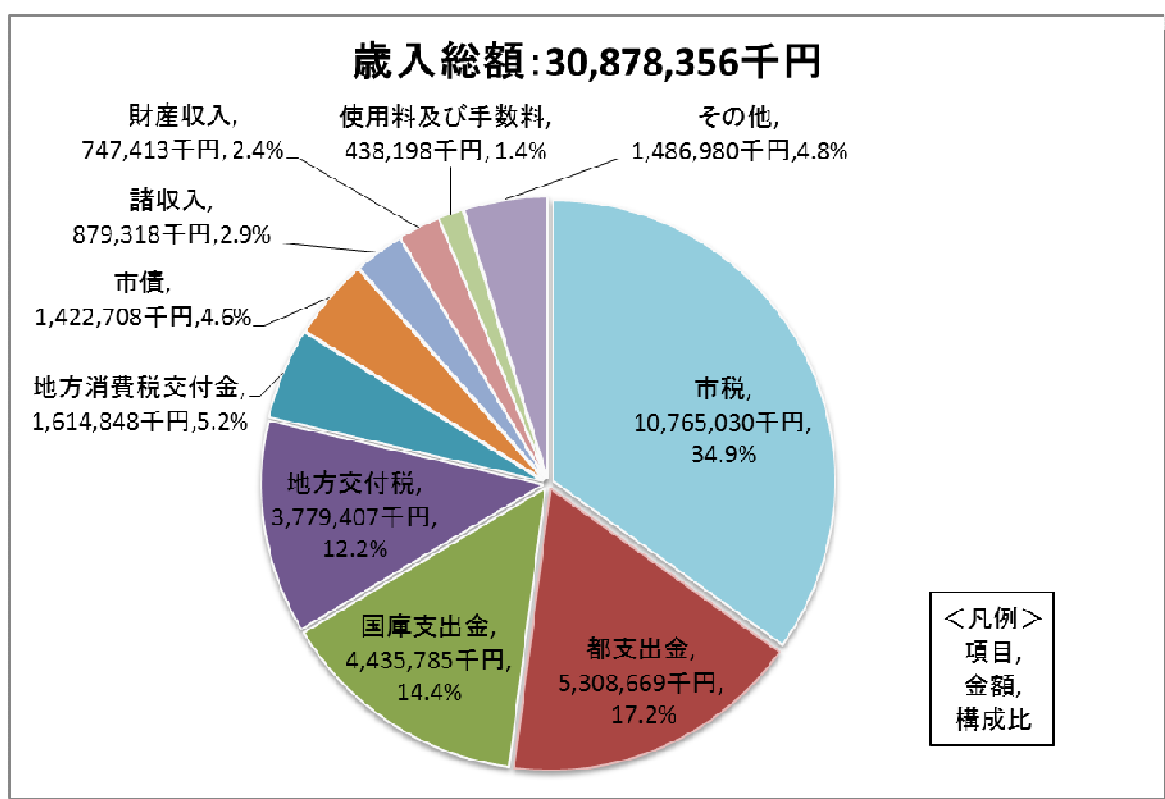
決算額は、歳入が308億7,835万5,767円（収入率98.7%）、歳出が、302億2,412万9,175円（執行率96.6%）となり、差引き6億5,422万6,592円を平成30年度へ繰り越しました。

歳 入

（単位：円）

区 分	予 算 額	決 算 額	構 成 比	収 入 率
市 税	10,676,772,000	10,765,029,600	34.9%	100.8%
都 支 出 金	5,425,343,000	5,308,669,264	17.2%	97.8%
国 庫 支 出 金	4,453,548,000	4,435,785,554	14.4%	99.6%
地 方 交 付 税	3,799,091,000	3,779,407,000	12.2%	99.5%
市 債	1,621,408,000	1,422,708,000	4.6%	87.7%
地方消費税交付金	1,578,867,000	1,614,848,000	5.2%	102.3%
諸 収 入	1,003,458,000	879,317,690	2.9%	87.6%
財 産 収 入	885,335,000	747,413,224	2.4%	84.4%
使用料及び手数料	442,224,000	438,197,976	1.4%	99.1%
そ の 他	1,411,499,000	1,486,979,459	4.8%	105.3%
合 計	31,297,545,000	30,878,355,767	100.0%	98.7%

グラフで表すと、以下のようになります。



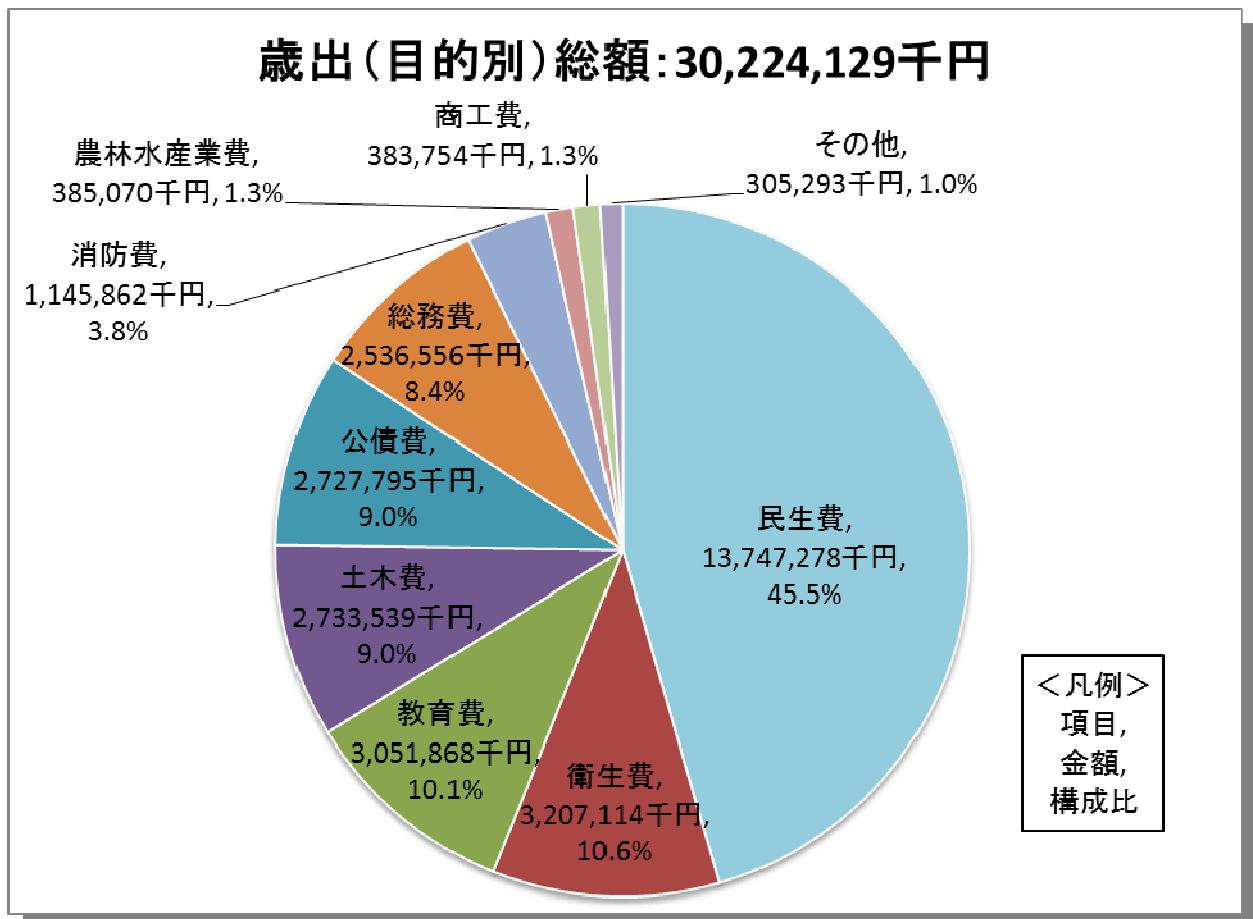
歳出は、サービスの目的で分類する『目的別経費』とサービスの性質に着目して分類する『性質別経費』という2つの分類方法で紹介します。

歳 出 (目的別)

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	構 成 比	執 行 率
民 生 費	14,091,948,000	13,747,277,724	45.5%	97.6%
衛 生 費	3,286,885,000	3,207,113,825	10.6%	97.6%
教 育 費	3,142,607,000	3,051,867,846	10.1%	97.1%
土 木 費	2,981,875,000	2,733,539,173	9.0%	91.7%
公 債 費	2,829,831,000	2,727,794,693	9.0%	96.4%
総 務 費	2,636,970,000	2,536,556,521	8.4%	96.2%
消 防 費	1,201,358,000	1,145,862,327	3.8%	95.4%
農 林 水 産 業 費	399,318,000	385,069,937	1.3%	96.4%
商 工 費	396,358,000	383,753,528	1.3%	96.8%
そ の 他	330,395,000	305,293,601	1.0%	92.4%
合 計	31,297,545,000	30,224,129,175	100.0%	96.6%

グラフで表すと、以下のようになります。

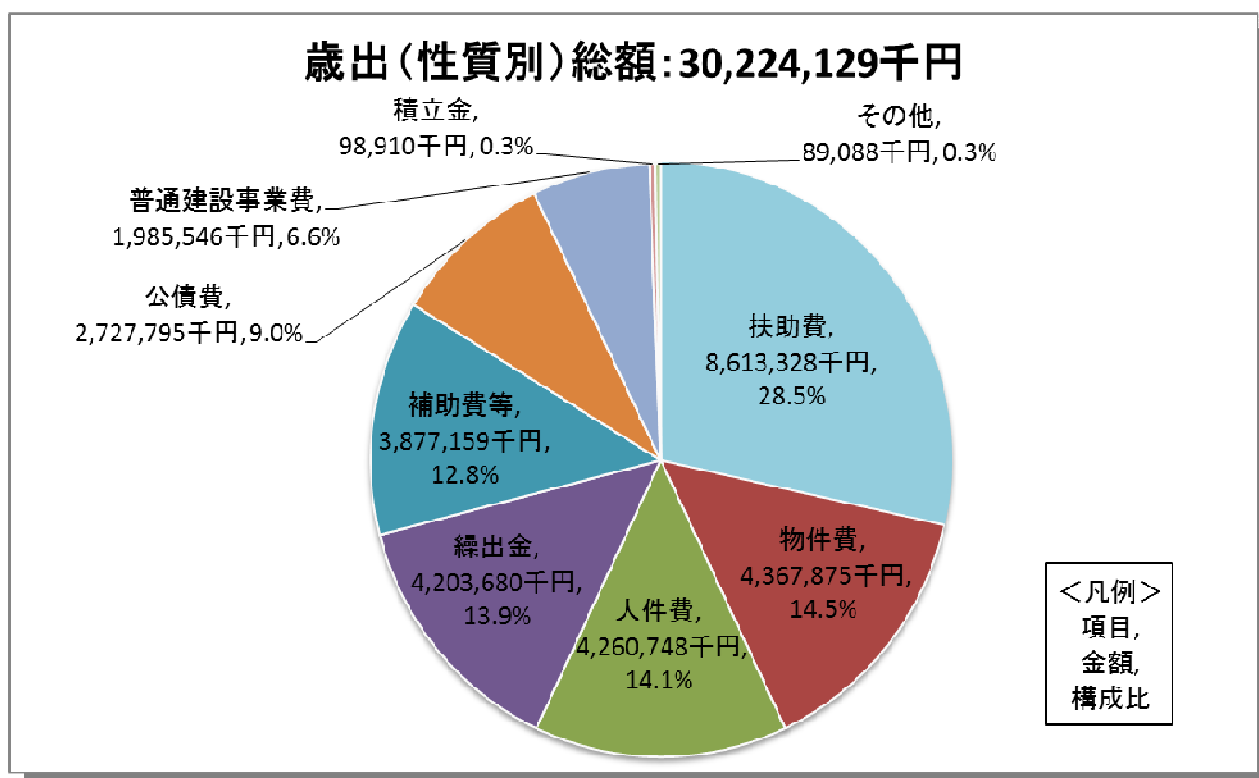


歳出（性質別）

（単位：千円）

区 分	決算額	構成比
扶 助 費	8,613,328	28.5%
物 件 費	4,367,875	14.5%
人 件 費	4,260,748	14.1%
繰 出 金	4,203,680	13.9%
補 助 費 等	3,877,159	12.8%
公 債 費	2,727,795	9.0%
普 通 建 設 事 業 費	1,985,546	6.6%
積 立 金	98,910	0.3%
そ の 他	89,088	0.3%
合 計	30,224,129	100.0%

グラフで表すと、以下のようになります。



## ＜地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途＞

社会保障施策に要する経費 136 億 1,809 万円に、地方消費税交付金（社会保障財源化分）8 億 98 万 6 千円を充てました。

（単位：千円）

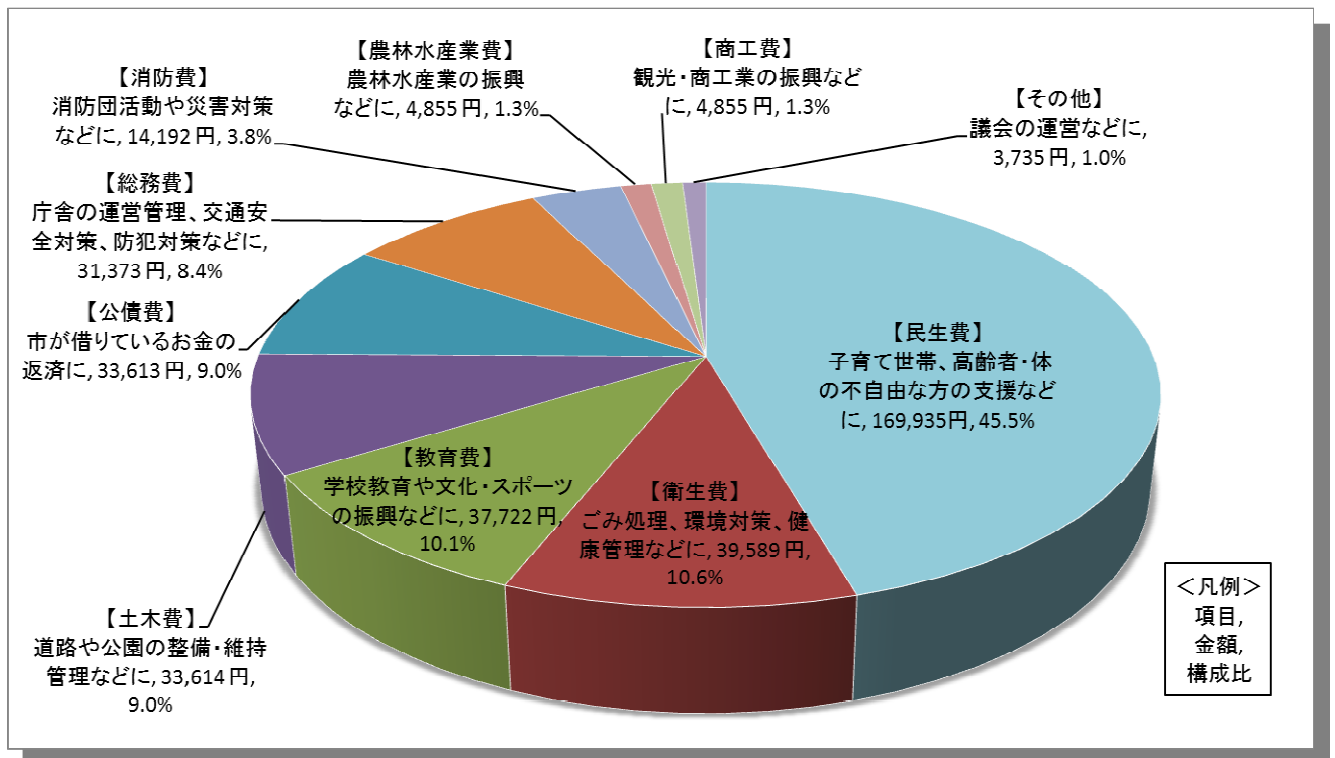
施策区分	事業名称	事業費					一般財源	
			国・都支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の市町村交付金	その他	
社会福祉	社会福祉事業	124,189	17,339	0	24	13,941	92,885	
	障害者福祉事業	2,083,805	1,474,868	0	0	79,465	529,472	
	高齢者福祉事業	74,574	13,009	0	2,622	7,692	51,251	
	児童福祉事業	6,341,090	3,774,497	79,500	422,253	269,458	1,795,382	
	生活保護事業	1,543,186	1,287,938	0	11,992	31,744	211,512	
	小計	10,166,844	6,567,651	79,500	436,891	402,300	2,680,502	
社会保険	国民健康保険事業	864,248	221,474	0	0	83,881	558,893	
	後期高齢者医療事業	865,005	112,448	0	0	98,207	654,350	
	介護保険事業	732,682	6,981	0	0	94,703	630,998	
	小計	2,461,935	340,903	0	0	276,791	1,844,241	
保健衛生	保健衛生事業	17,602	7,818	0	515	1,209	8,060	
	予防事業	269,320	29,403	0	93	31,297	208,527	
	健康づくり事業	141,104	15,556	0	1,850	16,142	107,556	
	阿伎留病院運営事業	561,285	0	0	0	73,247	488,038	
	小計	989,311	52,777	0	2,458	121,895	812,181	
	合計	13,618,090	6,961,331	79,500	439,349	800,986	5,336,924	

※ 平成 26 年 4 月 1 日に消費税が 5%から 8%への引き上げに伴い、地方消費税交付金(社会保障財源化分)の使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

## ＜市民1人当りに使われたお金と市税負担＞

<b>【総人口】 80,925 人</b> (平成 30 年 3 月 31 日現在)	
<b>【一般会計歳出決算額】</b> 302 億 2,412 万 9,175 円	<b>【一般会計市税収入額】</b> 107 億 6,502 万 9,600 円
<b>【1人当りに使われたお金】</b> 37 万 3,483 円	<b>【1人当たりの市税負担額】</b> 13 万 3,025 円

## ＜市民1人当りに使われたお金（37万3,483円）の使いみち＞



## ＜市有財産の状況＞

・ 土地面積（学校敷地など）	7 1 4 万 2, 7 3 3 ㎡
・ 建物面積（庁舎など）	1 9 万 7, 0 7 8 ㎡
・ 自動車保有台数（消防車両 2 7 台を含む）	9 0 台
・ 出資金などの現在高	9, 7 8 6 万 9, 0 0 0 円

## ＜基金の状況＞

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。  
平成29年度末の基金現在高は、14基金で40億9,005万5,781円となっています。

基金名称	基金現在高
財政調整基金	1,651,339,000 円
テレビ共同受信施設整備基金	593,060,101 円
国民健康保険基金	520,322,277 円
公共施設整備基金	414,956,000 円
介護給付費準備基金	282,219,108 円
環境保全基金	147,227,000 円
産業振興基金	141,501,000 円
戸倉財産区基金	136,363,000 円
保健福祉基金	78,765,000 円
市営住宅整備基金	40,883,000 円
安心安全まちづくり基金	28,575,000 円
教育文化基金	27,827,000 円
育英資金貸付基金	22,018,295 円
国民健康保険高額療養費資金貸付金	5,000,000 円
合 計	4,090,055,781 円

【市民1人当たりの基金現在高：5万541円】

※ 平成29年度末の基金現在高は、平成29年度出納整理期間終了後の現在高を記載しています。



## ＜市債の状況＞

道路・公園・学校などの公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国・都・銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。

市債の活用により、現在施設を利用されている方だけではなく、これから利用される世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。

下表のとおり、市債は前年から約20億6,000万円減少しています。また、一部事務組合の借入金などで当市が将来的に負担すべき額は、前年から約1億2,000万円増加しており、これらを合わせると平成28年度から約19億4,000万円減少しています。

市債の目的			市債現在高
一般会計	普通債	土木債（道路などの整備のために）	3,651,784,139円
		衛生債（保健センターなどの整備のために）	2,709,539,443円
		教育債（学校や図書館などの整備のために）	2,521,665,139円
		総務債（庁舎などの整備のために）	1,808,678,132円
		商工債（観光施設などの整備のために）	502,274,316円
		消防債（消防施設などの整備のために）	235,866,910円
		民生債（保育所などの整備のために）	160,927,784円
	その他	臨時財政対策債（財源確保のために）	13,812,231,909円
		減税補てん債など（財源確保のために）	557,513,455円
計			25,960,481,227円
下水道事業特別会計（下水道の整備のために）			20,308,687,798円
合計（①）			46,269,169,025円
前年度末残高（②）			48,329,298,988円
差し引き（①－②）			△2,060,129,963円

**【市民1人当たりの市債現在高：57万1,754円】**

- ※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その返済額の全額が後年度に地方交付税として補てんされます。
- ※2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その返済額の全額が後年度に地方交付税として補てんされます。
- ※ 市債には、※1・※2以外にも、後年度に地方交付税として補てんされるものが含まれているため、市債現在高すべてが、市民の負担になるわけではありません。

（参考）一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

区 分		現 在 高
事務組合 一部	阿 伎 留 病 院 企 業 団	4,310,956,172円
	西 秋 川 衛 生 組 合	2,854,510,975円
	秋 川 流 域 斎 場 組 合	174,186,675円
合計（①）		7,339,653,822円
前年度末残高（②）		7,219,422,625円
差し引き（①－②）		120,231,197円

## <特別会計の状況>

### [国民健康保険特別会計]

主な収入済額は、前期高齢者交付金、共同事業交付金、国庫支出金、国民健康保険税などです。主な支出済額は、保険給付費で、全体の58.6%を占めています。

### [後期高齢者医療特別会計]

主な収入済額は、後期高齢者医療保険料、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、広域連合納付金で、全体の94.1%を占めています。

### [介護保険特別会計]

主な収入済額は、社会保険診療報酬支払基金交付金、介護保険料、国庫支出金、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は保険給付費で、全体の90.7%を占めています。

### [戸倉財産区特別会計]

主な収入済額は、前年度繰越金や立木売払いによる財産収入などです。主な支出済額は、基金への積立金や森林の保育管理経費です。

### [下水道事業特別会計]

主な収入済額は、一般会計からの繰入金、市債、下水道使用料などです。主な支出済額は、公債費、維持管理費、公共下水道の污水管布設工事費などです。

### [テレビ共同受信事業特別会計]

主な収入済額は、基金からの繰入金、基金利子などです。主な支出済額は、受信施設整備事業費、維持管理費などです。

### [秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計]

主な収入済額は、一般会計からの繰入金、国庫支出金などです。主な支出済額は、土地区画整理事業業務委託料などです。